

- 昭和 27 年
- 3.30 富山県総合開発計画発表
 - 4.1 立山開発鉄道株式会社（TKR）設立
 - 4.28 対日平和条約および日米安全保障条約発効
 - 5.1 血のメーデー事件
 - 6.12 駐留アメリカ軍離県（富山）、進駐軍撤退

- 昭和 28 年
- 2.1 NHK、東京地区でのテレビ本放送開始。
 - 5.11 国際通貨基金理事会で 1ドル＝360 円に決定
 - 8.28 日本テレビ、民放初のテレビ放送開始
 - 9.4 県有料道路（美女平～弥陀ヶ原）、鋼索鉄道（千丈ヶ原～美女平）合同起工式

- 昭和 29 年
- 4.11 富山産業大博覧会開催
 - 6.1 千丈ヶ原を千寿ヶ原に改称
 - 8.13 立山ケーブルカー、千寿ヶ原～美女平間開通
 - その他 電気洗濯機・冷蔵庫・掃除機が「三種の神器」と呼ばれる

- 昭和 30 年
- 4.14 全国ちんどんコンクール富山市で開催
 - 7.1 県道・美女平～弘法間（10.5km）開通。
TKR、バス営業開始
 - 9.1 北陸線新倶利伽羅トンネル開通
 - その他 神武景気始まる

- 昭和 31 年
- 4.16 道路整備特別措置法施行。日本道路公団設立
 - 7.1 美女平～弘法間、弘法～追分間（工事中）、
日本道路公団に移管、立山有料道路となる
 - 7.17 経済企画庁、経済白書発表。「もはや戦後ではない」
 - 9.10 弘法～追分間（3.3km）開通。
TKR、弘法～追分間バス営業開始
 - 11.19 国鉄、米原～京都間電化により東海道全線電化完成
 - 12.18 日本、国際連合加盟承認

- 昭和 32 年
- 1.29 南極観測隊、昭和基地設営
 - 10.1 5 千円札発行
 - 12.17 政府、新長期経済計画を決定（年率 6.5%の経済成長目標）
 - その他 なべ底不況始まる（～33 末）

- 昭和 33 年
- 3. 9 関門国道トンネル開通
 - 3.31 道路整備緊急措置法公布
 - 7.19 関西電力、弥陀ヶ原～室堂間輸送路を県に移管、
県道として供用開始
追分～弥陀ヶ原間開通。
TKR、追分～弥陀ヶ原間バス営業開始
 - 9.14 第 13 回国民体育大会夏季大会、富山県で開催
 - 10.15 NHK 富山放送局、テレビ放送開始
 - 12.1 1万円札発行
 - 12.23 東京タワー（333m）完成。入場料 120 円

- 昭和 34 年
- 4.10 皇太子明仁殿下と正田美智子さん結婚の儀。
 - その他 岩戸景気にわく

- 昭和 35 年
- 5.8 立山黒部有峰開発株式会社（TKA）設立
 - 12.27 政府、国民所得倍増計画決定

- 昭和 36 年
- 4.10 県が、日本道路公団へ移管した有料道路の県への
再移管方を申し入れ
 - 9.30 経済協力開発機構（OECD）発足
 - 10.1 TKA、道路運送法に基づく追分～室堂間一般自動車道
建設工事着工
 - その他 トヨタ自動車工業、大衆車パブリカ（697cc）発売

- 昭和 37 年
- 5.10 新産業都市建設促進法公布
 - 6.10 北陸トンネル開通
 - 10.1 国道 41 号線開通
 - 10. 5 政府、全国総合開発計画決定

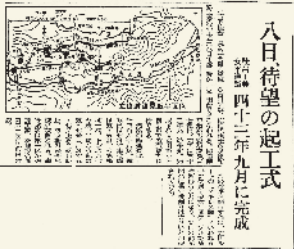
- 昭和 38 年
- 1.23 北陸地方に豪雪
 - 3.31 中小企業近代化促進法公布
 - 8.20 富山空港開港
 - 11.1 新 1000 円札発行



国見岳付近を行くハイヤー（昭和33年頃）



国見岳駐車場付近を行く高原バス（昭和39年頃）



昭和41年9月2日付け 北日本新聞



昭和45年9月3日付け 北日本新聞



昭和45年
11月26日付け
北日本新聞

昭和 39 年

- 6.16 新潟地震
- 6.20 立山高原パークライン美女平～室堂間開通**
- 8.1 大町トンネル開通し、バス路線営業開始**
- 10.1 東海道新幹線東京～新大阪間開業
- 10.10 第 18 回オリンピック東京大会開催
- 12.25 立山黒部貫光株式会社 (TKK) 設立**

昭和 40 年

- 7.1 名神高速道路全線開通
- 10.4 TKAを主体に桂台～美女平間道路建設を決定

昭和 41 年

- 1.29 戦後初の赤字国債発行
- 3.26 富山県、全国初の登山届出条例公布 (12.1 施行)
- 3.31 総人口 1 億人突破
- 6.20 県、桂台～美女平道路建設工事受託**
- 9.8 一般自動車道桂台～美女平間建設工事起工式 (県、TKA 共催)**
- その他 いざなぎ景気

昭和 42 年

- 2.11 初の建国記念日
- 8.3 公害対策基本法公布施行
- 12.27 立山貫光ターミナル株式会社設立**

昭和 43 年

- 4.12 日本初の超高層霞が関ビル完成
- 4.21 富山新港開港
- その他 国民総生産 (GNP) 西独を抜き、米に次いで第 2 位となる

昭和 44 年

- 4.1 富山テレビ放送局開局
- 5.26 東名高速道路全線開通**
- 8.11 桂台～美女平間豪雨により被災**
- 10.1 北陸線全線複線電化完成

昭和 45 年

- 3.14 日本万国博覧会、大阪千里で開幕 (～9.13)
- 4.1 日本道路公団、美女平～追分間道路を富山県に移管 (有料期間終了)**
- 5.20 地方道路公社法公布**
- 7.24 立山ロープウェイ開通**

11.25 一般自動車道桂台～美女平間竣工 (県、TKA 共催。12.15 供用開始)

その他 この年、光化学スモッグやヘドロなどの公害問題表面化

昭和 46 年

- 1.1 日本、国連安全保障理事国に就任
- 4.1 富山県道路公社設立**
- 5.20 当公社、一般自動車道桂台～美女平間、追分～室堂間、TKA より買収。美女平～追分間、県より管理受託**
- 6.1 立山黒部アルペンルート全線開通。桂台～美女平間、追分～室堂間を立山有料道路として供用開始**
- 7.1 環境庁発足

昭和 47 年

- 2.3 第 11 回冬季オリンピック札幌大会開催
- 6.11 田中角栄通産相『日本列島改造論』を発表

昭和 48 年

- 10.6 第 4 次中東戦争勃発
- 10.16 第 1 次石油ショック
- 10.16 北陸自動車道、砺波～小杉間開通**
- 10.17 OAPC10 力国原油生産削減決定
- 12.22 国民生活安定緊急措置法・石油需給適正化法公布施行

昭和 49 年

- 5月 地価上昇率史上最高 (32.4%)
- その他 経済実質成長率 -0.5% (戦後初のマイナス成長)。消費者物価 24.5% 上昇の狂乱物価。スタグフレーション問題化

昭和 50 年

- 3.10 山陽新幹線岡山～博多間開業 (東京～博多間全通)
- 10.1 富山医科薬科大学開学
- その他 乗用車の対米輸出 80 万台、米国の輸入台数の 50% を超える

昭和 51 年

- 12月～ 日本海側大雪 (38 豪雪以来 13 年ぶりに交通マヒ)

昭和 52 年

- 7.14 米ケーブルカナベラルから日本初の静止気象衛星ひまわり打ち上げ成功
- その他 平均寿命、男 72.69 歳、女 77.95 歳で世界一



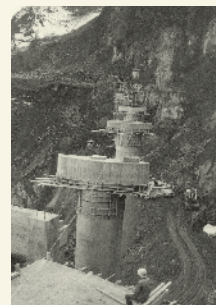
室堂駅より室堂平へ向う高原バス (昭和 46 年頃)



雪の大谷付近を行く高原バス (昭和 47 年頃)



竣工した桂台料金所 (昭和 45 年)



桂台～美女平道路の橋脚群 (昭和 43 年頃)

公社のあゆみ 昭和 53 年～平成 12 年

昭和 53 年

- 5.20 新東京国際空港（成田空港）開港
- 10.20 美女平～室堂間有料道路全線舗装完了
- 10.31 円高、1ドル＝175円50銭の最高値を記録

昭和 54 年

- 1.17 国際石油資本（メジャー）、対日原油供給の削減通告（第 2 次石油ショック）
- 6.28 第 5 回先進国首脳会議、東京で開催
- 11.21 富山市 30 万人都市となる
- その他 東京芝浦電気（現東芝）、ワープロ商品化第 1 号を発売。630 万円。この年、国際児童年

昭和 55 年

- 3.2 日銀・大蔵省、円相場安定緊急策発表
- 9.9 イラン・イラク戦争勃発
- 12.12 自動車生産台数 1000 万台突破、米国の抜いて世界第 1 位
- 12.15 OPEC 総会で原油価格 10%値上げ決定

昭和 56 年

- 5.1 対米自動車輸出規制を決定
- 6.10 婦中大橋建設工事着工（公共事業）
- その他 高速道路実延長距離 3,000km を突破

昭和 57 年

- 2.9 日航機、羽田空港着陸寸前に海に墜落
- 11.10 中央自動車道全線開通

昭和 58 年

- 4.15 東京ディズニーランド開園
- 5.26 日本海中部地震（秋田沖、M7.7）8 都道府県に被害
- 7.16 富山県置県百年記念にっぽん新世紀博覧会、県民公園太閤山ランドで開催

昭和 59 年

- 1.9 ダウ平均株価（東証）1 万円の大台に
- 3.18 新富山空港開港。ジェット機就航

昭和 60 年

- 3.14 東北、上越新幹線、上野～大宮間開業
- 4.1 日本電信電話公社、日本専売公社民営化、NTT、日本たばこ産業発足
- 4.1 富山エフエム放送、放送開始

10.2 関越自動車道全線開通

- その他 エイズの恐怖、世界に広まるファミコンブーム

昭和 61 年

- 4.1 男女雇用機会均等法施行
- その他 日米半導体摩擦で協定

昭和 62 年

- 2.23 公定歩合 0.5%引き下げ、2.5%
- 4.1 国鉄分割民営化、JR6 社等発足
- 6.30 第 11 次道路整備 5 年計画「高規格幹線道路網計画」に基づく能越自動車道建設計画決定
- 8.3 婦中大橋有料道路、供用開始
- 8.3 婦中大橋有料道路、管理事務所開設
- 9 月 東北自動車道と首都高速自動車道が連結し、青森～熊本間 2,002km が完通
- 10.19 ニューヨーク株式市場、株価大暴落 史上最大の 22.6% の下落率（ブラック・マンデー）
- その他 バブル景気（～H3）
- 高速道路実延長距離 4,000km を突破

昭和 63 年

- 3.13 青函トンネル開業（53.85km）
- 4.10 本四連絡橋瀬戸大橋開通（世界最長の道路・鉄道併用）
- 7.1 建設省、能越自動車道、小矢部砺波ジャンクション（JCT）～高岡インターチェンジ（IC）ルート発表
- 7.20 北陸自動車道、着工以来 22 年ぶりに全線開通

昭和 64 年・平成元年

- 1.7 昭和天皇崩御
- 1.8 「平成」と改元
- 3.1 能越自動車道小矢部砺波 JCT～高岡 IC 区間の都市計画決定
- 4.1 3%の消費税実施
- 8.8 能越自動車道小矢部砺波 JCT～高岡 IC 区間（13.7km）、公共事業化
- その他 東証平均株価史上最高値 3 万 8,915 円

平成 2 年

- 4.1 大阪で国際花と緑の博覧会開催
- 4.1 富山県立大学、私立富山国際大学開学
- 6.23 能越自動車道、起工式（富山県内事業化区間、国直轄）
- 11.1 高岡 IC～高岡北区間（4.0km）公共事業区間延伸、高岡北 IC～氷見 IC 間（12.0km）基本計画決定
- 12.28 小矢部砺波 JCT～福岡 IC 区間（6.9km）、一般有料道路事業認可



完成した婦中大橋有料道路



北進する能越自動車道の舗装工事



JR北陸本線を跨ぐ能越自動車道

平成 3 年

- 1.4 能越自動車道（小矢部砺波 JCT～福岡 IC 間）、建設工事着手
- 1.17 湾岸戦争勃発

平成 4 年

- 3.28 東海北陸自動車道福光 IC～小矢部砺波 JCT 間（11.1km）開通
- 4.1 公定歩合引き下げ、年 3.75%に。東京市場、株安・円安・債券安
- 7.10 第 1 回ジャパンエキスポ富山博覧会開催

平成 5 年

- 1.1 EC 市場統合
- 4.26 富山～ソウル間定期便就航
- 6.9 皇太子浩宮殿下、小和田雅子さん結婚の儀
- 9.21 公定歩合 1.75%に。初の 1%台
- 12.24 冷夏・長雨で米作況指数戦後最悪。コメ不足騒ぎ

平成 6 年

- 6.27 東京外国為替市場で一時 1 ドル＝99 円 10 銭。米・英で 98 円台の最高値
- 7.15 富山～ロシア・ウラジオストク間定期便就航
- 7.31 富山インタハイ夏季大会開催（～8.24）

平成 7 年

- 1.17 阪神・淡路大震災（M7.2）、神戸市壊滅状態に
- 4.19 東京外国為替市場で 1 ドル＝79 円 75 銭の戦後最高値を更新
- 5.1 婦中大橋有料道路を無料開放し、道路および管理事務所を県に移管
- 7.10 ～22 日北陸・信越地方に集中豪雨。黒部峡谷不通
- 9.8 公定歩合引き下げ 0.5%に
- 10.2 能越自動車道管理事務所開設
- 12.6 五箇山合掌集落、ユネスコ世界遺産に登録

平成 8 年

- 3.7 能越自動車道小矢部砺波 JCT～福岡 IC 間、工事完了検査
- 3.28 能越自動車道小矢部砺波 JCT～福岡 IC 間、供用開始
- 3 月 英で狂牛病発生、欧州全土に広がる
- 4.1 中核市制度がスタート、富山市が中核市に移行

平成 9 年

- 4.1 消費税 5%実施
- 7 月 タイ通貨バーツ暴落（アジア経済危機が世界に波及）
- 10.1 長野新幹線開業
- 10.17 高岡市の瑞龍寺、富山県内初の国宝に指定
- 12.11 地球温暖化防止京都会議
- 12.24 能越自動車道福岡 IC～高岡 IC 間（6.8km）、一般有料道路事業許可
- 12.18 東京湾横断自動車道路（東京湾アクアライン）開通
- その他 企業の総会屋への利益供与事件、金融機関の破綻相次ぐ

平成 10 年

- 1.12 大蔵省、不良債権額 76 兆円と発表（全銀協公表額比 3 倍）
- 1.21 能越自動車道福岡 IC～高岡 IC 間、有料道路事業着手
- 2.7 長野冬季オリンピック開幕（～16 日）
- 4.1 改正外為法施行。日本版ビッグバンスタート
- 6.17 富山～大連便（中国北方航空）就航
- その他 資産デフレ、消費不振などで戦後最悪の不況。

平成 11 年

- 1.1 欧州単一通貨ユーロ誕生
- 2.12 日銀、金利を 0.25%から 0.15%に、実質ゼロ金利へ
- 2.25 立山有料道路改築事業（第Ⅲ期工事）着工
- 3.18 地域振興券交付
- 7.30 失業率 4.9%記録し過去最高、中高年の自殺急増
- 9.30 茨城県東海村で国内初の臨海事故、被爆者 49 人
- その他 コンピュータ 2000 年問題
- 自己破産申し立て 11 万 645 件（過去最高）
- 平成 11 年の完全失業率 4.7%、米国の 4.2%を抜く

平成 12 年

- 4.1 リストラをめざす統合、合併相次ぐ
- 4.21 コンビニエンスストアのセブンイレブン小売業売上高ダイエーを抜いてトップに（28 年ぶりの交代）
- 6.29 能越自動車道有料道路事業（福岡 IC～高岡 IC 間）、工事完了検査
- 7.12 そごう民事再生法申請。負債総額 1 兆 8700 億円
- 7.19 能越自動車道福岡 IC～高岡 IC 間、供用開始
- 7.21 沖縄サミット開催



小矢部砺波ジャンクション



福岡パーキングエリア



高岡インターチェンジ

平成 13 年

- 1.6 中央省庁再編。1 府 21 省庁から 1 府 12 省庁へ
- 1.10 携帯電話の普及率 50%突破
- 3.13 日経平均株価終値で 1 万 2,000 円割れ。
約 16 年ぶりの安値
- 4.25 北陸新幹線フル規格工事計画認可
- 3.31 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園
- 9.11 アメリカで同時多発テロ、死者数千人。日経平均株価、
17 年ぶりに 1 万円割れ。
- その他 米国カリフォルニア電力危機

平成 14 年

- 1月 欧州単一通貨「ユーロ」の流通が始まる
- 4月 公立学校の完全週5日制実施
- 8.5 住民基本台帳ネットワークシステム稼働
- 11.16 東海北陸自動車道（五箇山～白川郷間）開通

平成 15 年

- 3.2 ノーベル化学賞受賞の田中耕一氏へ名誉県民の称号贈呈
- 7.7 能登空港開港
- 11.28 立山有料道路改築事業（第Ⅲ期工事）完了検査
- 12.1 地上デジタルテレビ放送始まる

平成 16 年

- 1月 イラクへの自衛隊派遣
- 4.1 富山県大連事務所開所
- 6.13 能越自動車道小矢部東本線料金所、福岡本線料金所開業
（小矢部東料金所、福岡料金所、高岡料金所廃止）
- 6.13 能越自動車道高岡IC～高岡北IC間、供用開始
- 11.9 富山県で石井県政スタート

平成 17 年

- 1.1 自動車リサイクル法施行
- 4.1 個人情報保護法を全面施行
- 4月 旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学が統合して
新富山大学が開学
- 10.1 道路関係 4 団体が民営化され、高速道路株式会社、
（独）日本高速道路保有・債務返済機構設立
- 10.23 富山ー上海便就航

平成 18 年

- 1月 日本海側で記録的な大雪
- 5.1 「会社法」施行
- 6.28 富山県森づくり条例公布
- 7.15 海フェスタとやま開催（～7.23）

平成 19 年

- 1月～ 所得税（国税）から住民税（地方税）へ約 3 兆円の
税源移譲を実施
- 4.15 能越自動車道高岡北IC～氷見IC間、供用開始
- 10.1 郵政民営化、日本郵政グループ誕生
- 11月 とやまPET画像診断センター開設
- その他 米国でサブプライムローンが不良債権化、
金融市場が動揺

平成 20 年

- 4.1 後期高齢者医療制度スタート
- 7.5 東海北陸自動車道全線開通
- 9月 リーマン・ショック、世界同時不況が起こる
- 10.27 東京株式市場で日経平均株価の終値がバブル後最安値
まで下落

平成 21 年

- 5.21 裁判員制度がスタート
- 8.30 衆院選で民主党が圧勝し、社民党・国民新党との
連立政権発足
- 10.18 能越自動車道氷見IC～氷見北IC間、供用開始
- その他 世界同時不況で電機・自動車など輸出企業が巨額赤字に

平成 22 年

- 1.19 日本航空が会社更生法の適用を東京地裁に申請
改革・再生へ
- 4月 再編統合による新高校5校開校
- 10.16 第 23 回全国スポーツレクリエーション祭「スポレクとやま
2010」開催（～ 10.19）
- その他 梅雨明け以降、広い範囲で記録的な猛暑

平成 23 年

- 3.11 東日本大震災（M9.0）、原発事故で甚大な被害
地上アナログテレビ放送終了
- 7.20 立山有料道路改築事業（第Ⅳ期工事）着工
- 11.11 伏木富山港が日本海側の「総合的拠点港」に選定
- その他 欧州の経済危機が深刻化



平成16年5月15日付け 北日本新聞



小矢部ジャンクション
小矢部東本線料金所整備後（平成16年）



道路改築事業細谷第4ロックキーパー
（平成24年）

平成 24 年

- 3.24 新富山大橋供用開始
- 3.25 能越自動車道氷見北IC～灘浦IC間、供用開始
- 4.16 富山～台北便就航
- 7.3 立山弥陀ヶ原・大日平がラムサール条約湿地に登録
- 9.23 新湊大橋供用開始
- 12.16 衆院選で自民党・公明党が圧勝し、自公連立政権発足

平成 25 年

- 3.24 能越自動車道七尾大泊IC～七尾城山IC間、供用開始
- 3.27 県民ふるさとの日（5月9日）を定める条例公布
- 12.6 特定秘密保護法が成立
- その他 安倍政権の経済政策「アベノミクス」が始動

平成 26 年

- 3.30 牧野大橋供用開始
- 4.1 消費税8%実施
- 9.27 御嶽山が噴火、多数の登山者が被災
- 10.7 LEDの開発で日本人3人がノーベル物理学賞の受賞決定

平成 27 年

- 2.28 能越自動車道灘浦IC～七尾大泊IC間、七尾城山IC～七尾IC間供用開始
- 3.14 北陸新幹線開業（長野・金沢間）
- 3.14 「あいの風とやま鉄道」開業
- 11.8 能越自動車道県境PA、供用開始

平成 28 年

- 1.1 マイナンバー制度スタート
- 3.27 能越自動車道氷見南IC、供用開始
- 4月 熊本地震発生（14、16）家屋倒壊、土砂災害など甚大な被害
- 6.19 選挙権年齢が18歳以上に引下げ（改正公職選挙法施行）

平成 29 年

- 6.15 「テロ等準備罪」を創設する改正組織犯罪処罰法成立
- 7.5 福岡県・大分県を中心とする九州北部に豪雨災害
- 8.26 富山県美術館全面開館
- 10月 残業に関する労働基準法違反で大手企業に有罪判決
働き方改革の機運高まる

平成 30 年

- 2月 北陸地方で記録的な大雪
- 6.20 能越自動車道本線料金所統合（福岡本線料金所廃止）
- 6.29 働き方改革関連法成立
- 12月 訪日外国人旅行者数3000万人突破

平成 31 年・令和元年

- 4.1 法務省の外局として出入国在留管理庁が発足
- 5.1 「令和」と改元
- 10.1 消費税 10%実施
- その他 9月～10月に台風相次ぎ東日本で甚大な被害

令和 2 年

- 4.1 大企業で「同一労働同一賃金」を導入
- 7.1 全国で一律にレジ袋有料化
- 7月 九州地方・中部地方など日本各地で集中豪雨
- 11.9 富山県で新田県政スタート
- その他 新型コロナウイルス感染拡大、有料道路利用が大幅減少

令和 3 年

- 1.7 北陸地方で記録的な大雪（～1.11）
- 1.22 小矢部市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ発生
- 2.13 福島県沖を震源とする地震発生（M7.3）
- 2.17 国内で医療従事者を対象に新型コロナウイルスワクチン接種開始
- 4.1 商品やサービスの価格表示を消費税込みの「総額表示」にすることが義務化
改正バリアフリー法施行、障害者用トイレなどの適正利用を促進



道路改築事業細谷第1ロックシェッド
(平成30年)



平成30年2月21日付け 北日本新聞



福岡本線料金所撤去工事
(平成30年6月22日撮影)